



アモキシシリン製剤
動物用医薬品 要指示 指定 犬猫用ペニシリン系抗生物質製剤

アモキクリア®錠100 amoxiclear®

アモキクリア錠は、アモキシシリンを有効成分とする犬猫用ペニシリン系抗生物質製剤です。アモキシシリンは動物薬として長年広く使用されており、成分の安全性と有効性が確認されています。

〔犬猫用ペニシリン系抗生物質製剤〕

- 有効成分
アモキクリア錠 100 ……1錠中、アモキシシリン水和物 100mg(力価)含有
- 用法・用量
体重 1kg 当たりアモキシシリンとして1回量10~20mg(力価)を1日2回5日間経口投与する。



セファレキシン製剤
動物用医薬品 要指示 指定 犬用セフェム系抗生物質製剤

セファクリア®錠75/300/600 cefaclear®

セファクリア錠は、セファレキシンを有効成分とする犬用セフェム系抗生物質製剤です。セファレキシンは、抗菌スペクトルの広さから第一選択薬として使用されています。

〔犬用セフェム系抗生物質製剤〕

- 有効成分
セファクリア錠 75 ……1錠中、セファレキシン 75mg(力価)含有
セファクリア錠 300 ……1錠中、セファレキシン 300mg(力価)含有
セファクリア錠 600 ……1錠中、セファレキシン 600mg(力価)含有
- 用法・用量
1回体重 1kg 当たりセファレキシンとして15mg(力価)を1日2回7日間経口投与する。ただし、2回の投与間隔を最低10時間とする。



エンロフロキサシン製剤
動物用医薬品 要指示 指定 犬猫用ニューキノロン系合成抗菌剤

エンロクリア®錠15/50/150 enroclear®

エンロクリア錠は、エンロフロキサシンを有効成分とする犬猫用ニューキノロン系合成抗菌剤です。エンロフロキサシンは第一選択薬が無効だった症例に限り使用することとされています。

〔犬猫用ニューキノロン系合成抗菌剤〕

- 有効成分
エンロクリア錠 15 ……1錠中、エンロフロキサシン 15mg(力価)含有
エンロクリア錠 50 ……1錠中、エンロフロキサシン 50mg(力価)含有
エンロクリア錠 150 ……1錠中、エンロフロキサシン 150mg(力価)含有
- 用法・用量
1日1回体重 1kg 当たりエンロフロキサシンとして下記の量を経口投与する。
犬 5~10mg 猫 5mg



これからの抗菌薬は おいしくて、使いやすい

苦味を抑えた魚味のフレーバー
押すだけ簡単なブリッジパラタブル錠

エンロフロキサシン製剤
動物用医薬品 要指示 指定 犬猫用ニューキノロン系合成抗菌剤

エンロクリア®錠15/50/150 enroclear®



セファレキシン製剤
動物用医薬品 要指示 指定 犬用セフェム系抗生物質製剤

セファクリア®錠75/300/600 cefaclear®



アモキシシリン製剤
動物用医薬品 要指示 指定 犬猫用ペニシリン系抗生物質製剤

アモキクリア®錠100 amoxiclear®



※ 獣医療開発(株)調べ ■ 注意一要指示医薬品は獣医師等の処方箋指示により使用してください。 ■ 使用の際は添付文書をご参照ください。

錠剤写真は実物大です。

クリア錠シリーズの特長

私たちは、人の医療同様、獣医療業界でもジェネリックを推奨します。

ジェネリックは、先発医薬品と同等の医薬品として認められています。
私たちは、医薬品の使いやすさにこだわっています。

クリア錠シリーズは、ペットの健康を支える皆様の悩みを解決した製品です。

獣医師の悩み 「何を選べば良いのかわからない」

選びやすい — 3つのシリーズ

アモキシクリア錠の有効成分であるアモキシシリン、セファクリア錠の有効成分であるセフェレキシン、エンロクリア錠の有効成分であるエンロフロキサシンは、それぞれグラム陽性菌やグラム陰性菌に対して広い抗菌スペクトルを有しています。
アモキシクリア錠、セファクリア錠は第一選択薬として、エンロクリア錠は第二選択薬として使用します。



(国内獣医師に対するアンケート (n=159))



○ 獣医師のコメント

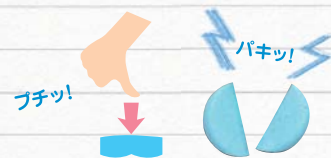
様々な規格があるので、動物の体重に合わせて処方できました。
(東京都 40代 院長)

動物看護師の悩み 「薬の分包に時間がかかる」

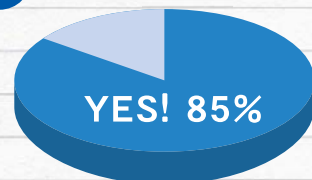
使いやすい — ブリッジパラタブル錠

錠剤の中心部分を V 字状にした錠剤なので、ハサミやピルカッターを使わなくても指で上から押すだけで簡単に分割できます。

※ブリッジは「橋」、パラタブルは「おいしい」の意味です。



Q ブリッジ型のクリア錠は分割しやすいですか？



85%の病院スタッフが「分割しやすい」と回答しました。

(国内獣医師に対するアンケート (n=159))



クリア錠は簡単・均等分割！ロスなし！



○ 動物看護師のコメント

分包にかかる時間を短縮することができ、飼い主様の待ち時間も減らすことができました。(埼玉県 20代 動物看護師)

飼い主の悩み 「飲ませられない」

与えやすい — 高嗜好性

「処方通りに投薬したいが飲んでくれない」「見ていないところで吐き出している」といった飼い主の悩みを解決するため、クリア錠は犬・猫が好む魚味のフレーバーをつけ、抗菌薬特有の苦みを抑えています。

錠剤の大きさも飲ませやすいように小さく設計しています。

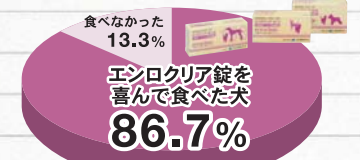
試験により、高嗜好性を確認！

セファクリア錠、エンロクリア錠の嗜好性試験を行い、犬で高嗜好性を確認しました。

(日本獣医生命科学大学にて実施したクリア錠嗜好性試験 (n=15))

試験条件

食後、錠剤を体重にあわせて投与



医療用医薬品に高嗜好性を示した犬は53.3%でしたが、医療用医薬品は分割すると苦みを感じやすくなるため、嗜好性が落ちることが考えられます。

同効品に高嗜好性を示した犬は26.7%でした。



○ 飼い主のコメント

美味しい薬を処方してもらえると、投薬のストレスがないので治療も前向きになれます。
(埼玉県 50代 飼い主)

クリア錠が論文で紹介されました！

【連載】臨床薬のトピックス

【第5回】薬のかたち ～経口薬の剤型と特長～

InfoVets No.196 2018.11 麻布大学獣医学部 実験動物学研究室 塚本篤士先生



- ▶ 「剤形に工夫を施した動物薬」
 - ▶ 「嗜好性や薬剤のサイズに考慮した抗菌薬」
- としてご紹介いただきました。

【図1】クリアシリーズ (アモキシクリア錠、セファクリア錠、エンロクリア錠) 横から見ると中心部分がV字に窪んでおり、指で押すだけで簡単に分割できる。また、基剤に魚フレーバーを用いることで、嗜好性を改良している (論文より抜粋)

